

法 学 号 外
平成 29 年 5 月 22 日

各 私 立 学 校 長
(高・特)
高等課程を置く各私立専修学校長 } 様

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

第 16 回「聞き書き甲子園」について

このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

なお、応募を希望される場合は、応募方法を確認のうえ、所定の書類を平成 29 年 6 月 30 日（金）までに事務局あて直接申し込み願います。

【担当】私学振興担当 半田

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス: AH0007@pref.iwate.jp

事 務 連 絡
平成 29 年 5 月 8 日

各都道府県私立高等学校等主管課 御中

文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課

第 16 回「聞き書き甲子園」について（依頼）

標記事業は、全国の教育関係者や林業・水産業関係者をはじめ、民間団体・企業の協力を得て、全国の高校生が、森や海・川の名人の知恵や生活技術、ものの考え方や生き方を「聞き書き」という手法で記録し、社会に広くアピールする取組です。

本年度も、別添文書のとおり実施されますので、本事業の趣旨を御理解いただき、参加する高校生の推薦や事業の周知等について御協力頂きますようお願いいたします。

なお、本事務連絡は、各都道府県教育委員会の高等学校主管課、生涯学習・社会教育主管課宛にもお送りしておりますが、私立高等学校に在籍する皆様にも広く御参加頂けるよう、貴課宛にもお送りしておりますこと申し添えます。

<参考>

内容：第 16 回「聞き書き甲子園」

主催：第 16 回聞き書き甲子園実行委員会

（農林水産省、文部科学省、環境省、公益社団法人国土緑化推進機構、
公益社団法人全国漁港漁場協会、全国内水面漁業協同組合連合会、
認定 NPO 法人共存の森ネットワーク）

事務局：（認特）共存の森ネットワーク内 聞き書き甲子園実行委員会事務局
（TEL：03-6432-6580）

※ 実施要領の内容、推薦方法等に関するお問い合わせは、上記事務局あてに御連絡ください。



<担当>

文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課
民間教育事業振興室民間教育事業第二係
（担当：為近）

TEL：03-5253-4111（内線2642）

平成29年5月8日

各都道府県私立高等学校等主管課 御中

聞き書き甲子園実行委員会

「第16回 聞き書き甲子園」について（依頼）

時下、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。平素より「聞き書き甲子園」へのご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本事業は、農林水産省と文部科学省の連携により、地域の生活様式・文化・伝統・芸能など、今まさに忘れられようとしている山の暮らしや埋もれかけている生業・技能を次の時代に語り受け継ぐため、高校生が「森の名手・名人」「海・川の名人」※¹にじかに接し、若者らしいみずみずしい感性と感動とともに、「聞き書き」※²を行う事業として、平成14年度から実施しております。現在は農林水産省、文部科学省、環境省、（公社）国土緑化推進機構、（公社）全国漁港漁場協会、全国内水面漁業協同組合連合会、（認特）共存の森ネットワークの7者からなる実行委員会で当事業を主催しています。

つきましては、ポスターおよびチラシをお送りしますので、域内私立高等学校への周知をお願いいたします。配布用のポスターおよびチラシは、各都道府県林務課宛にお送りし、発送も林務課から行って頂きますので、域内私立高等学校の住所録を林務課まで御提供頂きますとともに、域内高等学校への周知される際には、林務課と連名で通知していただきますようお願いいたします。なお、各都道府県林務課には、この旨別途、御連絡させて頂いております。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

※1 森林、海、川にかかわる分野において優れた技や知見をもってその業を究め、他の生活者の模範となっている達人

※2 「聞き書き」とは、語り手の話を聞き、その言葉を記録することにより、語り手の技や人柄などを表現する手法

<本件問い合わせ先>

（認特）共存の森ネットワーク内 聞き書き甲子園実行委員会事務局（関・森山・吉野）

TEL:03-6432-6580 FAX:03-6432-6590 MAIL:info@foxfire-japan.com

今の仕事が
孫の代で
生きる

かこいっすー！



全国の高校生が森・川・海の名人を訪ね、知恵や技術、人生を聞き書きし、記録します。

16th 聞き書き甲子園

参加者
募集中
!!

主催 聞き書き甲子園実行委員会

<http://www.foxfire-japan.com/>



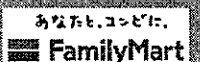
農林水産省/文部科学省/環境省/公益社団法人国土緑化推進機構/公益社団法人全国漁港漁場協会/全国内水面漁業協同組合連合会/認定NPO法人共存の森ネットワーク

募金協力・企業寄付 株式会社ファミリーマート 助成 日本財団

協賛・協力 トヨタ自動車株式会社/富士フィルムホールディングス株式会社/アサヒグループホールディングス株式会社/京王電鉄株式会社/佐川急便株式会社/株式会社ティムコ/株式会社トンゴ/株式会社長塚電話工業所/株式会社ベネッセコーポレーション/マルハニチロ株式会社/一般財団法人環境文化創造研究所/公益財団法人一ツ橋文芸教育振興会/公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団

後援 全国知事会/全国市長会/全国町村会/公益社団法人経済同友会/経団連自然保護協議会

ファミリーマートは「夢の掛け橋募金」を通じてこの活動を支援しています。

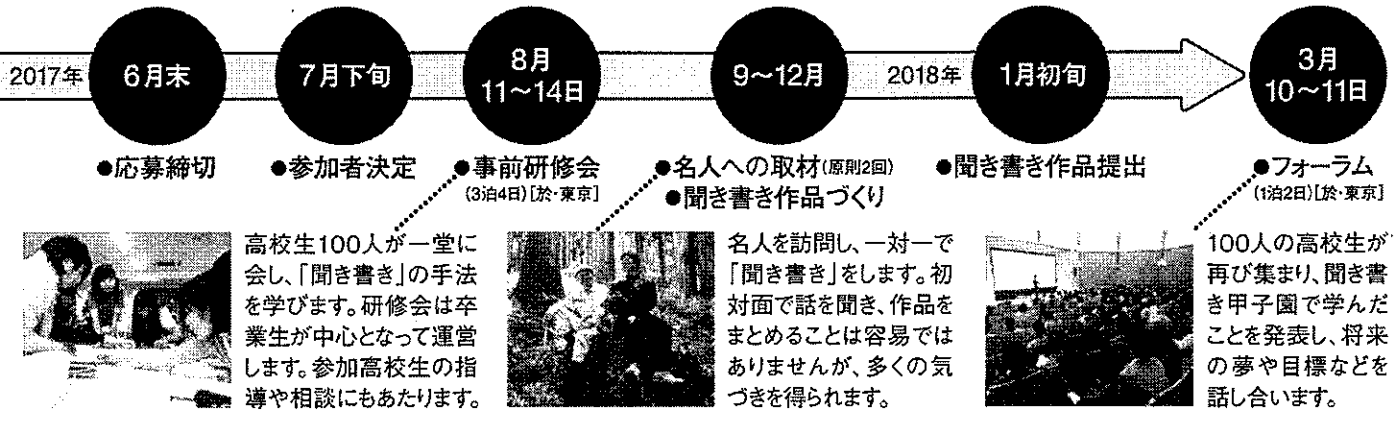


「聞き書き甲子園」って何？

全国から選ばれた100人の高校生が、森・川・海の名人を訪ね、一対一で、その知恵や技(わざ)、ものの考え方や生き方を「聞き書き」し、その成果を発信する活動です。



“名人”とは？ 造林手、炭焼き、木工職人、漁師など、自然と関わる仕事に従事し、先人からの知恵や技術を受け継いできた人たちです。



「聞き書き甲子園」に参加すると自分を変えられる？

視野を広げる

名人の仕事場を訪ね、現場を見て、歩き、話を聞く。そこには新たな発見が、きっとあるでしょう。高校生の知識や視野もグンと広がります。また、多様な生き方や働き方を知ることは、自分の将来を考えるヒントになります。

自分と向き合う

「聞き書き」では、名人との対話を録音し、それを書き起こし、整理して作品に仕上げます。名人との対話を反芻(はんすう)し、その人生としっかり向き合うことは、高校生自身が自分を見つめ直し、再発見することにもつながります。

未来をつくる ヒントを得る

全国100人の仲間や名人との出会い、それは一生の宝ものです。様々な活動に取り組む大学生の先輩も、高校生の活動をサポートします。この出会いから、たくさんのヒントや勇気を得て、未来への一歩を踏み出しましょう。

先輩たちはどんな活動をしているの？

100人の仲間と、これからも活動したい！

自分のふるさとや農山漁村を元気にしたい！

もっと聞き書きにチャレンジしたい！

聞き書き甲子園を終えた後も、さまざまな活動に取り組む卒業生たちが全国にいます。NPO法人共存の森ネットワークは、そんな卒業生を中心に、ローカルアクションや「聞き書き」に関心のある仲間たちが集う場です。



募集内容

- 参加資格: 高校生 ●募集人数: 100人 ●参加条件: 事前研修会に参加。名人を取材し、聞き書き作品を期日までに提出すること。
- 参加費用: 無料 ※研修、取材、フォーラム参加に係わる旅費は主催者が負担。
- 応募方法: 参加申込書と「聞き書き甲子園」への参加動機を書いた作文(400字程度)を事務局まで郵送してください。
参加申込書は「聞き書き甲子園」のホームページ(<http://www.foxfire-japan.com/>)からダウンロードできます。(ホームページの専用フォームからの申し込みも可)
- 応募締切: 2017年6月30日(金)必着 ※選考結果は7月末までに郵送で通知します。

申込み、問い合わせ先

〒156-0043 東京都世田谷区松原1-11-26 コスモリヴェール松原301
聞き書き甲子園実行委員会事務局 (NPO法人共存の森ネットワーク内)
TEL: 03-6432-6580 FAX: 03-6432-6590 E-mail: info@foxfire-japan.com

聞き書き甲子園 Q

